

| | | |
|-------|--------------------------------------|--------------|
| 名前 | <input type="text"/> | |
| タイトル | <input type="text"/> | |
| Eメール | <input type="text"/> | |
| URL | <input type="text" value="http://"/> | |
| コメント | <input type="text"/> | |
| ステージ色 | <input type="text" value="白"/> | |
| 削除キー | <input type="text"/> | *半角数字 8 文字以内 |

書き込み

クリア

*青色の項目は必ず入力してください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
11 12

| | | |
|---|--------------|---------------------|
| | 原一利 | 2001/12/23 11:09:13 |
| | [No.50]鈴川探鳥会 | 返信 |
| <p>こまたんのみなさん今日は 原です。 皆さんも御存じのように、鈴川では河川の拡幅工事が行われています。田端さんのお話では、拡幅工事によって削られる場所の樹木を別の場所へ移植して貰うようお願いしているそうです。しかし、これにはかなりのお金がかかるので、どこまで実現できるか不明のようです。樹木の移植の予算をまわして貰うには、河川周辺の住民の理解と協力も必要なようです。 しかし、地元の住民の自然や川に対する理解や関心はとても低いようです。私が周辺の住民を対象に、自然観察会（探鳥会）を開いたらどうかと提案した所、賛同していただけました。地元の人たちが自然や川に関心を持ってもらう事を目的として、月1回位、2年間くらいをめどしてやってみようと思っています。軌道に乗ってくれば植物や蝶に詳しい人にも声をかけてみるつもりでいます。 皆さんにも御協力をいただけないかと思っています。 第一回目を以下に予定しています。</p> <p>日時；2月17日（日） 対象；鈴川周辺に住む人 対象人数；4-5人（軌道に乗れば増やしていきます） 場所；玉川橋-花水橋 時間；8時-11時 目的；豊かな自然が残る花水川と工事終了後の花水川を両方見ても らい、自然（得に樹木）の重要性を理解してもらう。 募集方法；未定</p> <p>メールで恐縮ですが御協力をいただけるかた、御意見があるかたはメールをいただければ幸いです。</p> <p>---◇◆-----◆◇---</p> | | |

〒254-0062
平塚市富士見町8-14
原 一利
E-mail: <kazukiyu@sf.airnet.ne.jp>
Tel: 0463-32-4921

-----◆◆-----◆◆-----

削除キー



田端 裕

2004/03/31 06:12:39

[No.50 - 4]Re: 鈴川探鳥会

田端です。昔の文章と初めはわからず混乱しました。
原さん、なにか新しい腹案ができたのですか？
削除された？ のはなぜですか。

削除キー



削除して下さい

2004/03/30 21:57:07

[No.50 - 3]Re: 鈴川探鳥会

原です。入力時に削除キーを入力しなかったらしく、削除できません。削除をお願いします。

削除キー



田端 ゆたか

2002/01/21 10:23:54

[No.50 - 2]Re: 鈴川探鳥会

田端です。

鈴川探鳥会を企画されている原さんにご報告します。

昨日、『鈴川ワークショップ』が開催され、

よい方向性ができつつあります。

川をゾーニングして、上流から“治水ゾーン”（二川合流点から玉川橋まで）、“親水ゾーン”（玉川橋から平塚橋まで）、“自然ゾーン”（平塚橋から平塚大橋まで）と分けられました。

総体的な『生き物にやさしい川』というコンセプトが理解され、平塚橋から平塚大橋の間はみなさんが自然を活かした川を創ってほしいという合意が得られたように感じました。

最上流部の“治水ゾーン”も本質的には川幅を広げて現況保全するという考え方に立っています。

現況の樹木は予算の限界はあるものの移植にできるだけ努力しましょうという県の回答もありました。

最終案は2月24日のワークショップで決定されますが、このような方向性が樹立できたのも“こまたん”のみなさんの現地観察会へのサポートが好感を与えたからだと思います。

感謝しています。

原さんの現地への観察会周知の腹案はどうなりましたか？

そろそろ準備が必要と思いますが、

いかがですか？

削除キー

削除 

田端 ゆたか

2001/12/23 14:10:24

[No.50 - 1]Re: 鈴川探鳥会

原さん

とてもよいことだと思います。

> 地元の人たちが自然や川に関心を持ってもらう事を目的として、

◆この目的にまずは限定して楽しくやることです。

> 月1回位、2年間くらいをめどしてやってみようと思っています。

> 日時；2月17日（日）

> 対象；鈴川周辺に住む人

> 対象人数；4-5人（軌道に乗れば増やしていきます）

◆一人で最初はやるのですから

このくらいがちょうどよい人数ですね。

私も最初はそんな人数で始めて

その参加者のなかから

サポートしてくださる人が出てきて.....

> 場所；玉川橋-花水橋

> 時間；8時-11時

> 目的；豊かな自然が残る花水川と工事終了後の花水川を両方見ても
らい、自然（得に樹木）の重要性を理解してもらう。

◆これは自然にわかっていくという感じでいいと思います。

“川の自然を見ることって楽しいなあ”と感じてくれれば充分ですか
ら。

> 募集方法；未定

◆これが一番重要ですが、

何か腹案がおありですか？

削除キー

削除 

akasyoubin

2004/03/19 11:17:19

[No.140]はじめまして

返信 日本野鳥の会京都支部のMLを見て来ました。京都に住んでいますが、冬に
は京都御苑でよく見かけます。また初夏とか秋には京都の北にある芦生で見かけることが多いです。生態に
ついて大変参考になりました。

また機会を見つけてこのHPに来ます。

<http://mypage.odn.ne.jp/home/akasyoubin>

削除キー

削除 

田端 裕

2004/03/20 06:11:50

[No.140 - 1]Re: はじめまして

)京都に住んでいますが、冬には京都御苑でよく見かけます。

よく見かけます..なんてスゴイですね。なにしろ湘南周辺では冬にはほ
とんど見られなくなるからです。私たちは食性が変化するためではな
いかと推理しています。何を食べているか目撃しましたら情報をぜひ

教えてください。今後ともよろしく。
『アオバトのふしぎ』という本を4月中旬に発刊します。くわしくは
<http://homepage3.nifty.com/prahnsk/> を見てください。

削除キー 削除 



古田晴美

2004/03/17 20:45:05

[No.139]初めてのメール

返信  

こまたん名古屋支部

削除キー 削除 



斎藤常實

2004/03/17 22:35:56

[No.139 - 1]Re: 初めてのメール

慣れないことお願いしてすみませんでした。
ごめん、ごめん。
アドレスは書いておきましたので、アオバト情報などありましたらお
願いします。

削除キー 削除 



Satchan

2004/03/09 06:12:01

[No.138]美しいアオバト

返信  

田端さん、こんにちは。今回は、『私のアオバト仮説』（14）のみを拝見
させて頂いていたので、（15～16）を読みに戻って参りました。ナトリ
ウム摂取という行動、とても興味深く思います。ちなみに私は、オビオバト
の研究などと大それたことをしているわけではなく、単なる「聴講」のよ
うな形で、野鳥全般の生態・行動などについて学んでいます。私の書き方が、
良くなかったですね、ごめんなさい。それにしても、アオバトってとても美
しい鳥ですね。私は、日本にいるときには、バーダーではなかったので、こ
ちらのサイトで初めて拝見させて頂きました。実家が神奈川なので、5月末
に日本へ帰った際は、是非とも照ヶ崎を訪れてみたいと思っています。

削除キー 削除 



斎藤常實

2004/03/11 17:26:39

[No.138 - 4]Re: 美しいアオバト

5月末に照ヶ崎に来られる際にはぜひこまたんに連絡してください、
田端さんはじめこまたんメンバーがアオバトをご案内いたしますよ。

削除キー 削除 



田端 裕

2004/03/10 08:31:03

[No.138 - 3]Re: 美しいアオバト

> 実家が神奈川なので、5月末に日本へ帰った際は、是非とも照ヶ崎を訪れてみたいと思っています。◆いやあ、とてもよいタイミングで帰っていらっしやいますね。6月からは照ヶ崎のアオバトは見頃です。アオバト共々お待ちしております。

削除キー 削除 



Satchan

2004/03/10 05:53:24

[No.138 - 2]Re: 美しいアオバト

カリフォルニアでオビオバトの綺麗なお写真を撮られているアルザンさんにご承諾頂いたので、サイトをお知らせさせていただきます。

「Deer California」

<http://deercalifornia.com/>

です。BBSで私共の会話からお判り頂けると思いますが、アルザンさんがお写真を公開しているのは、コスタリカにお住まいの方の

「アメリカ大陸の野鳥」

<http://www.tekipaki.jp/~texbird/index1.htm>

の掲示板です。

削除キー 削除 



Satchan

2004/03/09 06:19:51

[No.138 - 1]美しいアオバト2

何度も、ごめんなさい。カリフォルニアでオビオバトの綺麗なお写真を撮られている方がいらっしやるのですが、その方に、こちらのサイトをお知らせしても宜しいでしょうか？

削除キー 削除 



Satchan

2004/03/09 06:10:48

[No.137]美しいアオバト

この記事は削除されました。

削除キー 削除 



Satchan



2004/03/03 01:59:15




[No.136]Band-tailed Pigeon



返信 




初めまして、米・メリーランド州在住の主婦です。こちらへ来てから、野鳥と恋に落ち、鳥類学の勉強を始めたところです。今日の宿題の範囲に、Band-tailed Pigeonが出てきて、このページに辿り着きました。カルシウム補給について、興味深く読ませて頂きました。また、ゆっくりと再訪させていただきます。

削除キー 削除 

| | | |
|---|------------------------------------|--|
|  | 田端 裕 | 2004/03/03 08:36:18 |
| | [No.136 - 1]Re: Band-tailed Pigeon | |
| <p>野鳥と恋に落ちたSatchanさまへ。私はアオバトウイルスに冒された田端裕です。アメリカ在住、鳥類学、オビオバトが研究テーマ。三拍子揃ったすばらしい方です。待ってました！ カルシウム補給からナトリウム補給へと学説も進化しているようです。こまたんホームページの『私のアオバト仮説』（14～16）をお読みください。今後ともよろしく。</p> | | |
| 削除キー <input type="text"/> | | 削除  |

| | | |
|---|----------------|---|
|  | かな | 2004/01/26 12:52:36 |
| | [No.135]悲しい知らせ | 返信  |
| <p>三重県四日市市在住のものです。昨日あるお店の駐車場にうずくまっている鳥を保護し、獣医に見せましたが助けることは出来ませんでした。はじめてみる美しい色を持った鳩の様な鳥・・・どうしても知りたくて色々検索してここにたどり着きました。残念な報告ですが、こんな綺麗な鳥の存在を知れたことがとても幸せです。庭に葬ることにしました。</p> | | |
| 削除キー <input type="text"/> | | 削除  |

| | | |
|---|----------------------|--|
|  | 田端 裕 | 2004/01/27 07:09:09 |
| | [No.135 - 1]心温まるお知らせ | |
| <p>かなさん アオバトも暖かい心の方に最期を見取られてよかったです。これが天命であったのか、人為が原因だったのか（人工物に衝突？）は、よくわかりませんが、わたしたちこまたんは全国のこうした事例を集積して調査データとしています。差し支えなければ、1月25日救助して下さった所在地、雌雄の別、外傷の有無（獣医さんの診断）など教えていただければ幸いです。</p> | | |
| 削除キー <input type="text"/> | | 削除  |

| | | |
|--|------------------------|--|
|  | 西ヶ谷修一 | 2004/01/19 09:11:30 |
| | [No.134]すいたん（花水川水曜探鳥会） | 返信  |
| <p>毎月第2、4水曜日（9：00 花水橋、平塚側の土手集合） 花水橋から平塚大橋のあいだの野鳥や植物を観察をします。 初心者歓迎。これ以外に遠出の探鳥会も行っています。 連絡は西ヶ谷まで。（32-7268）</p> | | |
| 削除キー <input type="text"/> | | 削除  |